

## 大の里初優勝

大相撲夏場所

能生中、海洋高出  
史上最速7場所

大相撲夏場所千秋楽は26日、東京都墨田区の両国国技館で行われ、新小結大の里(23)＝本名中村泰輝、海洋高出・石川県出身＝が阿炎を押し出して破り12勝3敗とし、初優勝を飾った。海洋高出身力士が幕内優勝するのは初めて。



大相撲夏場所千秋楽で大の里(左)が押し出して阿炎を破り、初優勝を果たした。26日、東京都墨田区の両国国技館

初土俵から所要7場所での制覇は幕下付け出しで輪島の15場所を上回り、先場所の尊富士の10場所も更新して最速記録となった。

大の里は石川県津幡町出身。相撲に集中できる環境を求めて能生中(糸魚川市)に進学。その後、海洋高に進んだ。海洋高1年時に全国高校総体の個人で準優勝。日体大に進み、全日本選手権を連覇した。国体では本県成年チームとして2大会連続で団体、個人2冠を達成した。

2023年の夏場所で幕下10枚目格付け出しデビュー。古里が能登半島地震で大きな被害を受けた直後の今年初場所で初入幕を果たし、11勝4敗で敢闘賞を獲得した。